

枚方市立山田中学校 第3学年 技術家庭科シラバス

○学習目標（教科の到達目標）

生活に必要な基礎的・基本的な知識及び技術の習得を通して、生活と技術とのかかわりについて理解を深め、進んで生活を工夫し創造する能力と実践的な態度を育てる。

○指導の重点目標

- ・生徒が興味関心をもてる教材、授業を考える
- ・教具、設備の充実を図り、安全な授業環境の確保に努める
- ・班の教えあいを徹底し、完成度の高いものづくりをめざす

○研究課題

- ・指導と評価の一体化図り、グループワークにおいて自分や仲間の考えを交流する場面を取り入れ、授業の振り返りをさせる。自分の生活面での問題点に気づき改善する力をつける。

○授業の進め方（※授業を受けるにあたっての留意点）

学校 ・・・・教科書、副教材（技家ノート）、ファイルを準備する。

保育実習においては言葉使いなどに気をつけ積極的に取り組む。

衛生面や安全面に気をつけて取り組む。

コンピュータの技術を習得し、活用できる能力を身につける。

家庭 ・・・・家庭での仕事を手伝おう。

長期の休みに、家庭の一員としていろいろな家庭での仕事を手伝う。

休み中の課題に丁寧に取り組む。

○通知表の評価について

評価の観点	評価の方法
①生活や技術への関心・意欲・態度	授業への参加状況・態度、提出物、自己評価、
②生活を工夫し創造する能力	授業観察、プリント、レポート、製作作品、 休み中の課題等、定期テストの設問、
③生活の技能	授業観察、製作作品、実習レポート、 定期テストの設問
④生活や技術についての知識・理解	授業観察、プリント、定期テストの設問

○学習内容と評価 【開隆堂 技術・家庭（技術分野）】 【開隆堂 技術・家庭（家庭分野）】

	単元名	学習内容	時間数	評価に当たって	
				評価 観点	評価の場面・方法
前期 家庭 分野	家庭分野 B 食生活と自立	・食品の選択と保存	5	①	授業への参加状況・態度
	A 家族・家庭と子ども の 成長	・幼児の生活と遊び	6	②	プリント、レポート
		・幼児とのふれあい	5.5	③	定期テスト
		・これからのわたしと家族	1	④	製作作品 実技技能 実習記録表 自己評価（振り返りシート）
後期 技術 分野	技術分野 D 情報に関する技術	・コンピュータと情報処理	1	①	授業への参加状況・態度
		・情報通信ネットワークの利用	2	②	プリント
		・デジタル作品の設計と制作	8.5	③	定期テスト
		・プログラムによる計測・制御	5	④	ノート 製作作品 実技技能
		・情報に関する技術とわたしたち	1		自己評価（振り返りシート）